

2026年7月22日
商工中金

大型・特殊クレーンの販売、買取、レンタル事業を展開する 創紀株式会社に対し、ポジティブ・インパクト・ファイナンスでサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）の岡山支店は、創紀株式会社（本社：岡山県岡山市、代表者：笹川 順一）に対し、サステナブル経営に必要な資金として3億円の融資枠を開設しました。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、大型・特殊クレーンの販売、買取、レンタル事業を手掛けています。国内外に広がる販売ネットワークと豊富な在庫を強みに、中古建設機械の国内販売や輸出にも取り組んでいます。

今回同社は、クレーンレンタル事業の拡大や、働きやすい職場環境の整備の取り組み等を通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関するKPI（注）を設定。環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（注）同社KPI詳細は、商工中金HP掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取り組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取り組みを積極的にサポートしてまいります。

【創紀株式会社の概要】

所在地	岡山県岡山市東区政津 666-6
代表者	笹川 順一
資本金	1,500 万円
従業員数	14 名（2026 年 4 月時点）
設立	1989 年 9 月
業種	中古重機の販売業



【同社 本社】

(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして㈱日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

